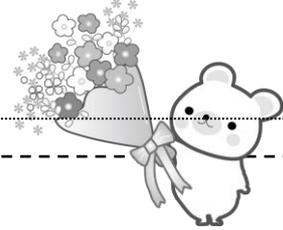




TWEET

このたび、スタッフの高さんが引っ越しのため3月でぐるんぱを卒業することになりました。週一回だけなのに存在感抜群の高さん、いつも明るい笑顔でみんなが元気をもらいました。ありがとう。

3月は高さんのツイートです。ぜひ読んでね。



「前を向いて」

子育てが始まって、あっという間に12年が過ぎました。人付き合いが苦手という訳ではないけれど、どんどん広がっていきける訳でもないというタイプの私。知り合いがいない和歌山で始まった子育てでしたが、だからこそ、子どものためになんとか頑張らないと！と色々な所へ出かけるようになりました。新しい場所、初めての集団の中に入るのは、私にとっては結構勇気のいることでした。そんな時いつもパワーをくれたのは、私を信じて付いて来てくれている子ども達が隣にいたこと。子ども達と一緒に心強く、いろんな場所に出かけたり、いろんな人と接したり、いろんな体験をするうちに、新しいことにチャレンジする力をもらえたり、子ども達を取り巻く社会についても関心を向けることができたり…子ども達を通して、世界を広げてもらったと思っています。

子ども達の影響で、サッカーのルールを知り、野球選手の名前を覚え、恐竜や爬虫類にも詳しくなり、マンガにも一緒にハマったり、テレビゲームも皆でやると楽しいんだと発見。子ども達と一緒にランニングしたり、さんぼをしたり、動物園に行ったり、ペットショップで爬虫類を見たり、折り紙や工作をしたり、ボードゲームをしたり…子ども達と遊ぶ時間に、私が一番癒されています。最近では、「疲れた～」とゴロゴロしていると肩を揉んでくれ、コーヒーを淹れてくれ、仕事で大変だった話を聞いて励ましてくれ…頼りになることも多い3兄弟です。(もちろんまだまだ手もかかり、困らせられることも日々たくさんですが…)子育てって、親が子どもに与えるものよりも、与えてもらうことの方が何倍も多いなと感じています。子ども達を守らなければと思って頑張っているつもりでしたが、守られることの方が多かった12年でした。

いつも特等席で成長を見せてもらっているのは、すごくラッキーなこと。でもずっと続く訳ではなく、期間限定、今だけのことなんだと、最近よく思うようになりました。長男は春から中学生。家族5人で一緒に過ごせる時間は、もう10年もないんだらな。早ければ6年??きっとあっという間に過ぎてしまう! 1日1日を大切にしなければ…!

これから子ども達は、たくさんの人と出会い、たくさんの体験を重ねていくはず。子ども達の世界はどんどん広がって、親の知らない部分もどんどん増えていくことと思います。いつまでも成長をずっと真横では見せてもらえないかも知れませんが、少し後ろの方から、まだ応援させてもらえるかな。困った時にはすぐ戻って来れる場所、ほっとできる場所であり続けたいと思っています。これからもやっぱり心配はするだろうし、子どもの成長に伴った新しい子育ての悩みもたくさん出てくるとは思いますが、1個1個子ども達と話し合いながら考えていったら、なんとかなるかな?なんとかなるはず!

子ども達が嬉しい時やピンチの時には、相談役の1人として思い出してもらえるように、子ども達の成長に負けずに、私も自分の人生を楽しく元気に、前を向いて歩いていきたいと思っています。子ども達に頼ってばかりでなく、私も私らしく!

子どもが小さい時期に和歌山で子育てできたこと、ぐるんぱと出会い、私らしく子育てすることを応援してもらえたこと、たくさんの親子と出会い、いろんな子ども達の成長を近くで見るといふ特別な体験をさせてもらったことは、私の財産です。和歌山と大阪は近いので、これからもちょくちょく来ますので、引き続きよろしくお願ひします。

(高 稚英)

